

いのちの言の葉2023

富山県教育委員会 令和5年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの大切さについて（元教員）」
射水市立中太閤山小学校（令和5年12月実施）

「いのちの先生」の話

- お子さんの障害について
- 友達や先生との出会い
- お子さんとの死別

【家族からのメッセージ】

- 生まれてくることは本当にきせきです。まいにち元気にあそんで、たくさん食べて、いっぱいねて、生きることにかんしゃして過ごしてほしいと思います。お母さんのところに生まれてきてくれてありがとう。
- 朝、目がさめて顔を見て「おはよう」と言えることが当たり前ではないのだと今日の話聞いて思いました。これからいのちのたいせつさを考えながらまいにちを過ごしていこうね。

【先生の話聞いて】

- 「いのちのじゅぎょう」でたいせつな話を聞きました。「元気に生まれるのは当たり前のことではない」と思いました。「元気に生まれてよかった」と思いました。ぼくを生んでくれて本当にありがとう。
- 自分は人に対してやさしい子になりたいと思いました。

